

平成24年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価結果について

資料1-2

I 環境保全を目的とした水源林等の整備

事業名		平成24年度の実績/計画 (下段は事業費)	事業評価	H26年度事業方針
1	環境保全林整備事業	・水源林等の間伐 1,632.74 ha/2,200 ha 285,110千円/358,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・ただし、整備目標の達成に向け、市町村等と連携して、さらなる努力が必要である。 ・事業実施の前と後の効果検証を適確に実施した上で、事業の効果について、県民に分かりやすく伝えるよう努めること。	【制度拡充】 ・県民協働の森林調査事業を追加
2	水源林公有林化支援事業	・水源林の公有林化 4.03ha(白川町)/20ha 3,224千円/10,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・ただし、市町村における水源地域の保全に関する問題意識を高め、水源林を守るセーフティネットとして、制度内容の周知に努めていくこと。	(広報強化) ・広報PR事業を追加

II 里山林の整備・利用の促進

3	里山林整備事業	・里山林の整備 240.83ha/280ha 50,194千円/58,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、さらに、効果的な事業が実施されるよう整備結果を分析し、その結果を反映して事業を実施されたい。	【制度拡充】 ・事業内容の拡充
4	環境保全モデル林整備事業	・モデル林の設置 1箇所(美濃市内)/1箇所 3,160千円/3,800千円	*モデル林の施設整備完了後の平成26年度に事業評価を行うため、今回評価は行わない。	継続実施

III 生物多様性・水環境の保全

5-1	流域清掃活動推進事業	・清掃活動の実施 2流域(長良・揖斐川)/2流域 2,066千円/2,300千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。	継続実施
5-2	流域協働による効率的な河川清掃事業	・河道内樹木除去活動の実施 2流域(長良・揖斐川)/2流域 24,998千円/25,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、今後とも、効果的な事業が実施されるようNPO等と連携を図って事業を推進されたい。	継続実施
6	イタセンパラ生息域外保全推進事業	・野外池の整備 1箇所(各務原市内)/1箇所 13,857千円/15,700千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。	継続実施
7-1	野生生物保護管理事業 ＜ニホンジカの捕獲＞	・ニホンジカの捕獲:1362頭/600頭 11,575千円/11,250千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。	【制度拡充】 事業内容の拡充
7-2	野生生物保護管理事業 ＜捕獲オリ等の購入＞	・捕獲オリの購入:74基/100基 ・処理設備の購入:2基/10基 438千円/1,800千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、より多くの市町村に活用されるよう、制度内容の周知に努めること。	継続実施
7-3	野生生物保護管理事業 ＜捕獲の担い手の確保＞	・従事者の育成:1人/5人 436千円/2,500千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、より多くの市町村に活用されるよう、制度内容の周知に努めること。	継続実施
8	野生動物総合対策推進事業	・調査研究の実施(岐阜大学) 3課題(実施継続中)/6課題 20,580千円/20,800千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。	継続実施
9-1	生きものにぎわうため池再生事業	・外来種駆除等の実施:5箇所/5箇所 2,405千円/2,500千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。	継続実施
9-2	生きものにぎわう水田再生事業	・水田魚道設置研修会の開催 1地区(可児市内)/1地区 1,749千円/3,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、今後は事業の効果検証を明らかにしながら、水田魚道の設置を普及されたい。	継続実施
9-3	里地生態系保全支援事業 ＜団体支援＞	・里地生態系復活に向けたモデル的な取組の実施:4団体/4団体 7,153千円/10,200千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。	継続実施
9-4	里地生態系保全支援事業 ＜市町村支援＞	・スクリミングガイの駆除等 4市町/5市町村 3,033千円/5,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、今後は効果検証を明らかにしながら、事業を推進されたい。	継続実施

事業名		平成24年度の実績／計画 (下段は事業費)	事業評価	H26年度事業方針
10	河川魚道の機能回復事業	・魚道の点検:673箇所／673箇所 ・魚道の修繕:33箇所／50箇所 44,830千円／50,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、今後とも、県事業との相乗効果が得られるように事業を推進されたい。	継続実施
11	地域協働水質改善事業	・モデル事業の実施 1地域(輪之内町内)／1地域 855千円／2,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、事業目的を県民に分かりやすく説明するとともに、効果検証も明らかにしながら、事業を推進されたい。	継続実施
12	上流域と下流域の交流事業	・上下流交流ツアーの実施 延べ17回／延べ15回 7,578千円／9,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。	継続実施

IV 公共施設等における県産材の利用促進

13	木の香る快適な教育施設等整備事業	・教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化 3施設／6施設 37,424千円／85,800千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・ただし、執行状況が低調なため、県民に広く活用されるよう、具体策について検討を行うなど、さらなる努力が必要である。	【制度拡充】 補助対象の拡充
14-1	ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	・木製の机・椅子等の導入 688セット／900セット 6,810千円／9,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、より多くの学校施設等に活用されるよう、制度内容の周知に努めること。	継続実施
14-2	ぎふの木育教材導入支援事業	・木育教材の導入:70施設／50施設 3,946千円／5,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。	継続実施
15-1	木質バイオマス利用施設導入促進事業	・木質ボイラーの導入:1施設／1施設 ・薪・ペレットストーブの導入:97基／191基 16,428千円／43,105千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、県民に広く活用されるよう、具体策について検討を行うなど、さらなる努力が必要である。	【制度拡充】 補助対象の拡充
15-2	県民協働による未利用材の搬出促進事業	・森林内の未利用材の搬出:512.3t／3,130t 748千円／4,245千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・ただし、執行状況が低調なため、県民に広く活用されるよう、具体策について検討を行うなど、さらなる努力が必要である。	(組織づくりの強化) 先進事例研修及び 情報交換会の追加

V 地域が主体となった環境保全活動の促進

16	清流の国ぎふ地域活動支援事業	・NPO等による森づくり・川づくり活動の実施 31件・団体／20件・団体 13,304千円／12,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、実施団体に対し、再度、活動時の安全対策を講ずるよう、指導徹底すること。	継続実施
17	森と木と水の環境教育推進事業	・学校等における環境教育の実施 100校・園／80校・園 4,879千円／7,500千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、さらに、効果的な事業が実施されるよう、学校現場の聞き取り調査等を実施して、内容を充実されたい。	(指導者育成強化) 指導者研修会の開催の追加
18	森から生まれる環境価値普及促進事業	・市町村・団体等によるカーボン・オフセットの実施:8団体／9団体 ・相談窓口の設置・普及啓発:一式／一式 4,547千円／5,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、J-V-E-R販売促進のため、県民、関係機関に制度内容の周知に努められたい。	継続実施
19	エコツーリズム促進事業	・エコツーリズム実施体制の整備:4団体／3団体 ・連携会議の開催:1回／1回 4,626千円／5,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、実施内容を明らかにして、事業を推進されたい。	【制度拡充】 事業内容の拡充
20	生物多様性に係る専門家の派遣事業	・専門家の派遣:8回／15回 ゼロ予算で執行／1,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。	【制度拡充】 事業内容の拡充

I～V 共通

21	清流の国ぎふ市町村提案事業	・市町村による提案事業の実施 66件／提案数による 54,481千円／100,000千円	○当該事業は、引き続き、推進すべきである。 ・概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに実施しているものと認められる。 ・ただし、今後も市町村と連携を図りながら、事業を推進されたい。	継続実施
----	---------------	--	--	------